

# 白山市立北星中学校 同窓会 会則

制定：1981(S56)年 3 月

改正：2025(R 7)年 3 月

第 1 条 本会は、北星中学校同窓会（略称北星中同窓会）と称し、事務所を北星中学校（以下「母校」という。）内に置く。

第 2 条 本会は、会員相互の親睦をはかり、母校の発展に寄与することを目的とする。

第 3 条 本会は、次の事業を行う。

1. 会員名簿の更新・発行
2. 母校の諸行事に参加し、活動内容を高めるための後援
3. 毎年度末に「北星中同窓会ホームページ」で、北星中同窓会の現況を会員に紹介すると共に、会員相互の情報交換の場とする。
4. 母校、母校生徒会及び PTA 等との連携・協力
5. その他本会の目的達成に必要な事業

第 4 条 本会は次の会員を以て組織する。

1. 正 会 員 北星中学校卒業生
2. 賛助会員 本会の趣旨に賛助する者
3. 特別会員 母校の旧職員及び現職員

第 5 条 本会は、会務を処理するため、次の役員及び委員を置く。

## 1. 役 員

会 長	1 名
副 会 長	2 名
書 記	若干名
会 計	2 名
但し、1 名は母校職員より選出する。	
顧 問	若干名

## 2. 委 員

本会は、第 8 条により若干名の委員を置く。

第 6 条 会長は、本会を代表し、会務を統理する。

副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時は、これを代表する。また、北星中同窓会ホームページへの情報掲載に関しての運用・管理を行う。書記・会計は本会の庶務・会計をそれぞれ処理する。

第 7 条 委員は、委員会を組織し、委員会は、役員の会務処理を補佐すると共に、正会員のとの連絡にあたる。

第 8 条 会長は役員、委員から互選する。副会長は、会長が会員中より指名する。書記、会計は、会員より会長が委嘱する。

委員は、各期の正会員で互選する。

第 9 条 役員及び委員の任期は、5 ヶ年とし再任はさまたげない。

第 10 条 本会は、次の顧問を置く。

1. 母校現職校長
2. 会長の委嘱による若干名

第 11 条 この会は、総会及び役員会を置く。

1. 総会は、本会の最高議決機関とし、会則の制定及び改正、事業の承認の審議・承認を行う。総会は、書面または北星中同窓会ホームページ上での開催を行うことができる。
2. 役員会は、総会につぐ議決機関であり、会の運営に必要な重要事項を協議すると共に、総会が開けない場合は審議・承認を行う。役員会は、必要に応じ会長が召集し、必要に応じて顧問が参加する。
3. 本会は、必要ある時総会及び役員会を開く。
4. すべての会の承認は、出席者の過半数の賛成※を必要とする。可否同数の時は会長の決議による。※書面または北星中同窓会ホームページ上での開催の場合は、4 分の 1 以下の反対で承認とする。
5. 全会員への報告・案内は、北星中同窓会ホームページにて行う。

第12条 本会の経費は、次のとおりとする。

1. 正会員の終身会費及び寄付を持って経費に充てる。
2. 正会員は、入会の際、終身会費として500円を納入する。額は毎年当該年度委員会で定める。  
また、本会は、会の運営に必要な経費を正会員より徴収することができる。

第13条 正会員は、氏名・職業・住所に異動があった場合は、ただちに各年度委員を通じ本会事務所に連絡するものとする。

第14条 他町村在住の会員は、会長の承認により、支部を設けることができる。

第15条 本会則は、総会の議決によらなければ、変更することはできない。但し、緊急を要するなど総会が開けない場合は、役員会の承認によることができるものとし、総会において報告を行う。

付 則 昭和56年3月16日より実施する。

令和7年3月31日より改正する。

旧会則の第1条、第3条の1～2、第5条の1、第8条、第11条、第12条、第13条、第15条